事業紹介

まちづくり事業

地域特性を活かしたまちづくり

各地のJCでは市民や行政の共感を得ながら、地域の特性を活かしたまちづくり運動を展開しています。自らが先頭に立ち、環境美化や地域の魅力再発見、伝統の復活など、自分たちの住む地域の活性化に若いエネルギーを燃やしています。

▼「山形大花火大会」

愛するまち やまがたを元気に!

「2014JCI ASPAC山形大会」開催に向けて

JCI ASPACはアジア太平洋地域のメンバーが集う世界会議に次ぐ規模の国際会議です。
個と個の交流、世界と地域の交流を通しての有益な情報交換、相互文化理解は、グローバル社会を生きる私たちにとって今日まで培った精神を発露、発展させていく民間外交の最高の機会であると考えます。

▼「アジア諸国へ山形のPR」

ひとづくり事業

子どもたちの育成

青年会議所は、国連のロゴの使用を許されている唯一の国際NGOです。国連に協調し、世界中で運動を展開しています。山形JCにおいても、未来を担う子どもたちに国際協力の必要性を伝える事業に力を入れています。

▼「小学校への出前授業」

入会資格

- **20歳～38歳までの方。**
- **山形市及びその周辺に居住または勤務する方。**
- **JC宣言並びに綱領に賛同し、行動力のある方。**

業種・職種・男女を問わず、JCの理念である「明るく豊かな社会」の実現に向け活動ができる20歳～38歳の人が入会できます。
若ければ若いほど人と人とのネットワークが作りやすく、沢山のことが経験できます。
40歳間近でも豊富な人生経験をJC活動に反映させ、完全燃焼するJC活動も非常に有益なことです。

- **入会年度は、諸経費を含め（入会金、基金等）約10万円程度かかります。その他、委員会活動内容によって会費がかかる場合があります。**

JCI 公益社団法人 山形青年会議所

〒990-0042 山形市七日町二丁目1-3　陶商ビル3F
TEL.023-632-8665　FAX.023-633-2219
山形JCホームページ　http://www.yamagatajc.or.jp/
E-mail　y-jc@macbase.or.jp

JCI™

Junior Chamber International Japan

公益社団法人

山形青年会議所

修練　奉仕　友情

青年会議所とは

修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す。

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所（商工会議所法制定にともない青年会議所と改名）設立から、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。

共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JC）が設けられました。

現在、全国に青年会議所があり、三つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。さらには、国際青年会議所（JCI）のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。

青年会議所には、品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。会員は40歳を越えると現役を退かなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。

各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとにさまざまな役職を経験することで、豊富な実戦経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていけます。

青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

自由な社会と経済発展を実現し、新しい社会をリードするにふさわしい人材育成を目的として、1915年にアメリカ・ミズーリ州セントルイスに生まれた小さな青年活動グループから始まったJC運動は、その活動が認められ、アメリカの社会的活動を担う主要な青年団体へと発展していきました。1944年には「積極的な変革を創り出すのに必要な指導者としての力量、社会的責任、友情を培う機会を若い人々に提供することにより、地球社会の進歩発展に資すること」を使命に、アメリカ、コスタリカ、エルサルバドル、グァテマラ、ホンジュラス、メキシコ、ニカラグア、パナマの8カ国によって国際青年会議所（JCI）が発足。その後、年々加盟国は増え、日本も1951年に加盟、JCIの一員として新たな活動の一歩を踏み出しました。

会員数26万人以上の世界で最も大きな青年団体です。現役メンバーに加え約250万人以上ものOBがいます。毎年11月には世界会議が開催され、世界中のメンバーが一堂に会する重要な国際交流の場となっています。

活動紹介

- 子どもたちの育成
- スポーツ振興
- 募金活動
- ボランティア
- 世界の仲間との交流
- 地域特性を活かしたまちづくり
- 対話がつくるよりよい社会
- 自己トレーニング

各地の青年会議所

都市ごと、あるいは市部、町村が集まった形で組織されている各青年会議所をLOM※（ロム）といいます。

※Local Organaization Memberの略

- 北海道地区 ── 48LOM
- 東北地区 ── 77LOM
- 北陸信越地区 ── 68LOM
- 関東地区 ── 158LOM
- 東海地区 ── 81LOM
- 近畿地区 ── 95LOM
- 中国地区 ── 54LOM
- 四国地区 ── 29LOM
- 九州地区 ── 78LOM
- 沖縄地区 ── 10LOM

［2013年10月24日現在］

青年会議所 Q&A

Q 仕事が忙しいのですが、続けることはできるのでしょうか?

A 私たちの青年会議所の会員もみんな仕事で忙しい中、JC活動をしていますが、その中で時間の有効な使い方を身につけています。
むしろ、時間の使い方を学んでいただくためにお勧めしているのです。

Q JC活動は女性でもできるのですか?

A JCの理念である「明るい豊かな社会」の実現は、男性だけでできるものではありません。
ぜひ、あなたの感性を活かしてください。
全国でも数多くの女性会員が活躍しています。

Q 経営者ではないのですが、入会することはできますか?

A 経営者だけを対象とする団体ではありません。
「まちづくり」や「ひとづくり」といったJC活動は経営者か否かとは関係ありません。

Q JC活動を続けていくと、費用はかかりますか?

A 確かにある程度の費用はかかります。しかしJC（青年会議所）に入会すれば、各種のセミナーへ参加したり、地域を越えた仲間が沢山できます。経営者としてのノウハウや指導力を身につけ、ネットワークを広げられることを思えば、むしろ、安いくらいです。一般の研修や講習会の費用と比較してみてください。ぜひ、自分への先行投資と前向きに考えてみてはどうでしょうか。

Q 年齢的にまだ若いと思うのですが入会することはできますか?

A 人と人とのネットワークは、若ければ若いほどつくりやすいですし、また、JCの中でもそれだけ沢山のことを経験できます。

Q JC出身者にはどのような人がいますか?

A 地域のリーダーを育成するJCには、多くの卒業生が各地で活躍しています。

■著名な卒業生（順不同、敬称略）／チャールズ・リンドバーグ、リチャード・ニクソン、コフィー・アナン、ジャック・シラク、ビル・クリントン、ビル・ゲイツ、麻生太郎、小渕恵三、菅直人、小泉純一郎、中曽根康弘、鳩山邦夫、鳩山由紀夫、森喜朗、市川團蔵、犬丸一郎、牛尾治朗、黒川光朝、坂田藤十郎、塩川正十郎、千玄室、島井信一郎、服部禮次郎、森稔、他